

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎県児湯郡高鍋町大字蚊口浦5029				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	南九州化学工業株式会社 代表取締役社長 奥園 修一				
主たる業種	32その他の製造業				
事業概要	熔成燐肥、ケイカル等肥料及び園芸用育苗培土製造				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	31 年度 ~ 3 年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績①	前年度の実績	目標年度②	増減率
		30 年度	年度	3 年度	$(②-①)/① \times 100$
	総排出量	6,883 t-CO2	t-CO2	6,848 t-CO2	-0.5 %
原単位の排出量	0.1556		0.1548	-0.5 %	
原単位の考え方	生産数量1tあたりの排出量(t-CO2/生産t)				
目標達成のための基本方針	令和3年度までに、基準年比で(原単位)0.5%排出量を削減する。				
目標達成のための推進体制	社長を頂点としエネルギー管理者を中心に、全従業員への省エネの重要性の啓蒙、啓発活動に取り組むとともに、実務担当者の積極的な提言を受け入れ、改善、改良を進める。				
目標達成のための措置の内容	①電気炉で熔解している燐鉱石につき、泥分と水分の低い品物の購入を図り、原料予熱装置における熱風通気性の更なる改善を図る。 ②電気炉投入原料の電炉投入前の水分管理の徹底を図る。 ③電気炉の原料予熱装置の温度管理を徹底し、原単位向上を図る。 ④造粒工程の乾燥温度の見直しを行い、燃費向上とともに省エネを行う。 ⑤電気炉運転時の電極操作や原料投入方法等の見直しで、原単位向上を図る。				
特記事項					